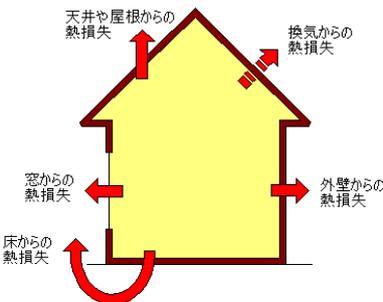


「省エネ市民会議」					
会議年月日	23 年 2 月 11 日	時間	13:30 ~ 16:00	場所	流山市生涯学習センター(3F)
出席者	平手、春田(記)、青木、馬渡、伊藤、伴、新田、新美 (ホワイトボードに向かって時計回り順に記載、敬称略)				
議 題					
2月度の「省エネ市民会議」を開催した。					
テーマ: 平手宅の省エネリフォーム効果(平手・青木)					
1、リフォームの概要(青木)					
・改善前: Q値=4.75					
・改善後: Q値=2.5 (次世代省エネ基準では2.7以下としている)					
* Q値(熱損失係数)とは					
住宅の断熱性能を数値的に表したものです。値が小さいほど断熱性能が高いことを表します。熱損失係数は、外壁や天井・床などの各部位の熱の逃げる量(熱損失量)を計算し、各部位の熱損失量を合計したものを延床面積で割って計算します。					
[各部位の熱損失量] = [熱貫流率] × [面積]					
[熱損失係数] = [[各部位の熱損失量の合計] + [換気の熱損失量]] / [延床面積]					
 <p>The diagram shows a yellow house with red arrows indicating heat loss from five areas: the ceiling/roof (天井や屋根からの熱損失), ventilation (換気からの熱損失), windows (窓からの熱損失), exterior walls (外壁からの熱損失), and the floor (床からの熱損失).</p>					
熱損失係数(W/m ² ・k)は、建物の内外の温度差が1℃の時に、家全体から外界へ逃げるの1時間あたりの熱量を床面積で除した数値です。					
2、温度測定結果(平手)					
・改善前(11/3~11/9)の内外温度データを公表					
・改善後(2/1~2/7)の内外温度データを公表					
* 得られたデータの分析作業は未だ出来ていない。					
(卓上計算の設計値はQ値=2.5となっているが実測で確認出来ていない)					
3、新美宅の温度差(新美)					
窓の断熱方法として2重窓化を実施した。その結果のデータは下記					
a: 外気=0℃、1重窓=3℃、2重窓=9℃、室温=11.3℃					
b: 外気=3℃、1重窓=5℃、2重窓=10℃、室温=13℃					
* 次回は3月11日(金)、太陽光発電の設備投資回収について(新美さん) 以上					